

筆記試驗 作文用紙

氏名

【課題】商品テスト室相談員は、これまで、簡易的な実験を通して商品に関する消費者啓発を実施したり、食育やSDGs等の啓発のための実習講座（例えば、原材料から加工食品を作る、不用品を活用して生活用品を作る等）を実施してきましたが、令和9年度以降は、これらの啓発事業を実施してきた消費生活センター内の部屋が使用できなくなります。

あなたが名古屋市消費生活センターの商品テスト室相談員となった場合、このような啓発事業について、令和9年度以降を見据えて、どのように取り組んでいきたいですか。これまでに培った知識・経験をどのように活かしていくかにも触れて、具体的に書いてください。

字数制限はありませんが、答案用紙に収めるようにしてください。

自筆（黒インク又は黒ボールペン使用）でお書きください。

